



「島は、山。」

island ÷ mountain

石川直樹

「島は、山。」

island ÷ mountain

石川直樹

2019年10月4日(金)–12月1日(日) ※月曜日休園(祝日の場合は翌日休園)
鹿児島県霧島アートの森 アートホール

霧島アートの森
KIRISHIMA OPEN-AIR MUSEUM

【開園時間】9:00~17:00 (入園は16:30 まで)

【観覧料】一般:800(600)円/高大生600(400)円/小中生400(300)円 ()内は前売り又は20人以上の団体料金

【主催】鹿児島県文化振興財団/南日本新聞社/MBC 南日本放送 【協力】鹿児島県歴史資料センター黎明館/湧水町/霧島山麓湧水町観光協会/第一交通産業株式会社

【企画協力】中原崇志(DENBAK-FANO DESIGN)/田部井美奈デザイン 【協賛】ザ・ノース・フェイス

【お問い合わせ】鹿児島県霧島アートの森 〒899-6201 鹿児島県始良郡湧水町木場6340番地220 TEL: 0995-74-5945 FAX: 0995-74-2545 www.open-air-museum.org

【前売券販売所】南日本新聞社、MBC 南日本放送、霧島山麓湧水町観光協会加盟店舗、霧島温泉市場、コープサービス、鹿児島大学生協同組合、県職員生協、宮崎県立美術館、都城市立美術館、宝山ホール(鹿児島県文化センター)、What、山形屋プレイガイド、大谷画材、集景堂、十字屋クロス、高木画荘、国分進堂、チケットぴあ(Pコード:769-931)、ローソンチケット(Lコード:83052)、e+イープラス

「島は、山。」

island ÷ mountain

石川直樹



Iwo Jima (2013)

石川直樹は、文化人類学や民俗学の領域に関心を持ち、日本や世界各地の辺境や都市を旅しながら作品を発表し続けています。

空から列島を眺めると、島という陸地は海から顔を出した山ではないかと思えてきます。

かつて民俗学者の柳田国男は山と島が似ていることに着目していました。

「その地理的な条件ばかりでなく、人間の暮らしの体系そのものが似ている」と。

陸と海が接する島はもともと山であり、山は島でもあるのではないか。

本展は、こうした問いを出発点に、石川が10代の頃から関心を寄せ続けている

鹿児島からアジアへと広がる島々の連なりを、写真によって見つめ直していきます。



Akusekijima (2006)



Iwo Jima (2013)



Iwo Jima (2013)



Tanegashima (2018)



石川直樹 (いしかわ なおき)

1977年東京生まれ。写真家。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。『NEW DIMENSION』(赤々舎)、『POLAR』(リトルモア)により、日本写真協会新人賞、講談社出版文化賞。『CORONA』(青土社)により土門拳賞を受賞。著書に、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』(集英社)ほか多数。最新刊に、エッセイ『極北へ』(毎日新聞出版)、ヒマラヤの8000m峰に焦点をあてた写真集シリーズの6冊目となる『AmaDablam』(SLANT)、『この星の光の地図を写す』(リトルモア)など。都道府県別47冊の写真集を刊行する『日本列島』プロジェクト(SUPER LABO×BEAMS)も進行中。奄美観光大使。

関連事業

- (1) オープニングセレモニー：10月4日(金) 14時から
- (2) アーティストトーク：10月4日(金) 14時30分から
- (3) アーティストトーク・ワークショップ等：
10月5日(土)／11月23日(土・祝)
- (4) 学芸員によるギャラリートーク(14時から)：
10月13日(日)／10月27日(日)／
11月4日(月・祝)／11月17日(日)
- (5) 関連書籍・グッズの販売

*詳細は本館ホームページ等に掲載します。

